

(13) 総合交流推進室**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

総合交流推進室は、上越教育大学基金（以下「基金」という。）に関する業務を行うとともに、上越教育大学学校教育学部同窓会及び上越教育大学大学院同窓会（以下「同窓会」という。）並びに上越教育大学振興協力会（以下「振興協力会」という。）等との連携・交流に組織的・総合的に取り組み、かつ、積極的に推進することを目的に設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

総合交流推進室は、室長を学長の指名する理事又は副学長、室員を参事役及び学長が指名する者で構成している。

② 運営・活動の状況**ア 主な担当業務**

- i) 基金事業の実施に係る企画・立案に関すること。
- ii) 同窓会との連携・交流に関すること。
- iii) 振興協力会との連携・交流に関すること。
- IV) その他交流推進に関すること。

イ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 平成28年度の租税特別措置法の改正を受け、平成30年1月に「修学支援事業基金」を創設した。
また、今後の創立40周年記念募金活動を視野に入れ、1月に基金のホームページ及びリーフレットをリニューアルするとともに、「修学支援事業基金」の案内チラシを作成し、まずは教職員向けに募金活動を開始した。
- ii) 同窓会組織との連携協議会を7月に開催した他、学長、理事、副学長が大学院同窓会の4県の支部総会に参加し、大学の近況及び今後の予定と創立40周年記念行事・記念事業の計画等を説明し、協力を依頼した。
- iii) 6月に開催した振興協力会総会において、会長及び学長から創立40周年に向けた連携・交流に関して協力を依頼した。また、地域交流事業として例年開催している音楽コンサートでは、10月にプロのJazzミュージシャンによるコンサートを開催し、来場者からは感激した旨の感想を多数いただき、芸術の秋にふさわしい事業として好評を博すことができた。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

上述の取組状況に示したとおり、修学支援事業基金の創設、基金ホームページ及びリーフレットのリニューアルなど、基金の継続的な収入確保に向けた取組を進めると共に、同窓会組織、振興協力会会員との連携強化に向けた取組を進めた。

平成30年度の創立40周年記念行事・記念事業の実施に際し、計画の内容を踏まえた募金計画の策定と募金活動を展開すると共に、同窓会組織、振興協力会会員との更なる連携強化を図る必要がある。